# PointGPS - 機能仕様書

## 概要

PointGPSは、国土地理院地図上でGPSポイントの表示、編集、管理を行うWebアプリケーションです。Excel ファイルからのデータ読み込み、ポイントの追加・移動・削除、GeoJSON形式での出力に対応しています。

## システム構成

## アーキテクチャ

- フレームワーク: Vanilla JavaScript + ES6 modules
- 地図ライブラリ: Leaflet.js
- ファイル処理: SheetJS
- **座標系**: WGS84 (緯度経度)

#### モジュール構成

- PointGPSApp (js/app.js): メインアプリケーション
- MapManager (js/map-manager.js): 地図管理
- GPSDataManager (js/gps-data-manager.js): GPSデータ管理
- PointManager (js/point-manager.js): ポイント表示・編集管理
- FileHandler (js/file-handler.js): ファイル入出力処理
- Validators (js/validators.js): データ検証
- CONFIG (js/config.js): アプリケーション設定

## 主要機能

- 1. 地図表示機能
  - 地図タイル: 国土地理院標準地図
  - 初期表示: 箕面大滝 (34.853667, 135.472041) 、ズームレベル15
  - **最大ズーム**: レベル18
  - **コントロール**: ズーム、スケール表示
- 2. データ読み込み機能
- 2.1 Excelファイル読み込み
  - 対応形式: .xlsx
  - 読み込み項目:
    - 。 ポイントID(文字列、最大5文字)
    - 。 緯度 (数値)
    - 経度(数値)
    - 標高(数値、単位:m)
    - 。 場所名(文字列、最大20文字)

#### 2.2 GeoJSONファイル読み込み

• 対応形式: .geojson

• Feature: Point geometry

#### 3. ポイント表示機能

- **マーカー表示**: 円形マーカー (半径6px、赤色)
- 選択状態: 緑色に変化
- ツールチップ: ポイントID表示
- ポイント数表示: リアルタイム更新

## 4. ポイント編集機能

#### 4.1 ポイント追加

- 操作方法: 追加ボタン → 地図クリック
- **自動割り当て**: 新しいポイントID
- カーソル変化: クロスヘア表示

#### 4.2 ポイント移動

- **操作方法**: ポイント選択 → 移動ボタン → ドラッグ
- UI状態:
  - 移動ボタン背景色: #32cd32 (ライムグリーン)
  - ∘ カーソル: grabbing
  - 。 リアルタイム座標更新(緯度・経度・DMS)
- 自動解除条件:
  - ドラッグ完了時
  - 他のポイントクリック時
  - 他のボタン(追加・削除)クリック時
  - ESCキー押下時
- **GPS標高再取得**: ドラッグ完了時に自動実行

#### 4.3 ポイント削除

- **操作方法**: ポイント選択 → 削除ボタン → 確認ダイアログ
- **確認メッセージ**: 「選択したポイント [ID] を削除しますか?」

### 5. ポイント情報表示・編集

#### 5.1 表示項目

- ポイントID: 編集可能(最大5文字、自動フォーマット)
- 緯度: 10進数形式(5桁精度)、読み取り専用
- 経度: 10進数形式(5桁精度)、読み取り専用
- DMS: 度分秒形式(東経・北緯順、E/N付き)、読み取り専用
- 標高:編集可能(最大6文字)
- **GPS標高**: 自動取得、読み取り専用(最大3文字)

• **場所名**: 編集可能(最大20文字)

#### 5.2 GPS標高自動取得

- 取得タイミング: ポイント選択時、移動完了時
- API: 国土地理院標高API
- 条件: GPS標高が未設定の場合のみ初回取得

## 6. データ出力機能

#### 6.1 Excel出力

- 形式: .xlsx
- **ファイル名**: デフォルト名 + 日時
- 出力項目: 全ポイント情報

#### 6.2 GeoJSON出力

- 形式: .geojson
- 構造: FeatureCollection with Point features
- プロパティ: ポイントID、標高、GPS標高、場所名

## 7. ユーザーインターフェース

#### 7.1 メッセージ表示

- 表示時間: 3秒 (エラーは6秒)
- **種類**:情報メッセージ、エラーメッセージ
- **位置**: 画面上部オーバーレイ

#### 7.2 キーボードショートカット

• **ESC**: 各種編集モードの終了

## 7.3 レスポンシブ対応

- **モバイル**: タッチ操作対応
- **デスクトップ**: マウス操作最適化

## 技術仕様

#### 座標変換

- **入力**: 度分秒 (DMS)
- 内部処理: 10進数 (Decimal Degrees)
- **表示**: 両形式対応

## ファイル形式対応

• 入力: Excel (.xlsx), GeoJSON (.geojson)

• 出力: Excel (.xlsx), GeoJSON (.geojson)

## 外部API

• 標高取得: 国土地理院標高API

• 地図タイル: 国土地理院地理院タイル

## ブラウザ要件

• ES6 Modules: 対応必須

• Web APIs: FileReader, Fetch, Blob

• CORS: ローカルサーバー必須

## 制約事項

#### 技術制約

• **CORS制限**: file://プロトコルでは動作不可

• ファイルサイズ: Excelファイルはメモリ制限により大容量ファイル非対応

• ブラウザ互換: モダンブラウザのみ対応

### 機能制約

• **最大ズーム**: レベル18 (地理院タイル制限)

• ポイント数: 実用上の制限なし(メモリ依存)

• **同時編集**: 非対応(単一ユーザー想定)

## エラーハンドリング

## ファイル読み込みエラー

• 形式不正、ファイル破損の検出

• ユーザーフレンドリーなエラーメッセージ

#### ネットワークエラー

- API通信失敗時の適切な処理
- オフライン時の基本機能維持

### データ検証

- ポイントID重複チェック
- 座標値範囲検証
- 入力値形式検証

# パフォーマンス

### 最適化項目

• 地図描画: Leaflet最適化設定

• **大量ポイント**: 効率的なマーカー管理

• メモリ使用: 不要オブジェクトの適切な解放

# 推奨動作環境

CPU: 1GHz以上メモリ: 2GB以上

• **ネットワーク**: 地図タイル読み込み用